

2020年3月 新型コロナウイルス（COVID-19）の影響について

平素は多大なご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

さて、世界的に大きな影響を与えている新型コロナウイルス（COVID-19）について、経済へどのような影響が出ているのかを簡単にまとめてみました。

1. インバウンドへの影響

一番大きな影響は、渡航禁止や旅行・観光を自粛に起因するインバウンドへの影響であると考えます。ホテル・旅館・簡易宿所はもちろん、団体観光客を受け入れる飲食店、土産物店、観光バス・タクシー会社など、これまでインバウンド需要の恩恵を預かっていた、いわゆる“観光業”が大打撃を受けています。

2. サプライチェーンへの影響

日本経済でも製造業や農作物をはじめとした食料品においては、中国やアジア諸国に依存している傾向にあります。製品・食品すべてを海外で製造しているわけではありませんが、製品に用いる一部の部品や原材料の輸入が滞ることで、製品が完成せず、市場流通が滞ってしまっています。不動産にも関わる住宅設備についても、一部メーカーが受注をストップしている状況となり、今後、新築・リフォームのスケジュールに影響が出てくる模様です。

3. 就業人口への影響

政府の要請により、各自治体で多くの小学校・中学校・高校が、3月より臨時休校を実施しております。その影響で家庭にいない方が増え、正社員はもちろん契約社員・派遣社員・パートタイマーで出勤できず、特にサービス業においては人材確保が困難になっているという話が聞こえてきています。各社テレワークを実施することで業務への影響を最小限に留める努力をしておりますが、どうしても現場へ赴く必要がある業態においては対応に追われています。

その他にもコンサートやイベントの中止が全国各地で決定され、娯楽が失われ、ストレス発散の場が失われていることも影響として挙げられる事例です。

全ての方が、今後の感染拡大・事態の収束に向け、しっかりと意識して生活することが求められています。今のところ弊社が生業とする不動産仲介業には大きな影響はありませんが、一刻も早く事態が収束し、皆様の健康が損なわれないことを強く願っております。

以上

令和2年3月11日
穴吹不動産流通株式会社
法人営業部法人営業グループ